

ワクチン接種 予行演習

CONTENTS

- 新型コロナウイルス対策…………… 2
- クローズUP市政…………… 4
- お知らせ…………… 8
- 輝いている人…………… 21
- フォトニュース…………… 22
- 確定申告期限延長…………… 23

2021
令和3年
No. 192

4



令和3年4月号
令和3年4月1日発行

No. 192

発行／総社市役所 編集／市政情報課広報広聴係
電話 0866(92) 8214 Eメール shisei@city.sojaci.okayama.jp
〒719-1192 岡山県総社市中央一丁目1番1号

配布／総務課行政係
電話 0866(92) 8218 FAX 0866(93) 9479
総社市役所のホームページ <https://www.city.sojaci.okayama.jp/>



独自の感染症対策モデル構築を目指す

総社市感染症専門家会議

市では昨年3月以降、5回に渡り総社市感染症専門家会議を開催しています。クラスター発生時の対応やワクチン接種についてなど、新型コロナウイルス感染症対策で直面した課題について協議。感染症の専門家や医療関係者にアドバイスをいただき、施策に反映させています。

3月15日現在、専門家会議は下記メンバーと市長で構成されています。

問い合わせ 新型コロナウイルス感染症対策室 (☎ 8259)



山本 太郎

長崎大学熱帯医学研究所教授。医学・国際保健学を専門とし、感染症疫学などの研究を推進している。総社市感染症専門家会議座長。



菅波 茂

認定特定非営利活動法人AMDA代表。災害や紛争発生時などには、医療・保健衛生分野で国際的に支援活動を実施。



松山 正春

岡山県医師会会長。2018年6月から現職を務める。日本医師会理事、岡山県感染症対策委員会会長としても活躍。



平川 秀三

吉備医師会会長。2019年6月から現職を務める。1996年、総社市久代に平川内科クリニックを開業。



高杉 尚志

吉備医師会感染症対策委員会委員長。「子どもの健康と幸せを実現する小児医療」を理念に掲げ、幅広く活躍中。



今井 博之

倉敷市連合医師会副会長。1998年、倉敷市にイマイクリニックを開業。地域に密着した医療を提供している。



那須 保友

国立大学法人岡山大学理事・副学長。岡山大学大学院医歯薬学総合研究科教授として活躍している。



頼藤 貴志

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科疫学・衛生学分野教授。疫学・公衆衛生学分野などで幅広く研究を行う。



橋本 徹

倉敷中央病院臨床検査・感染症科主任部長。呼吸器一般、呼吸器感染症を専門とし、院内でも感染症対策を推進。



上山 伸也

倉敷中央病院臨床検査・感染症科医長。新生児から高齢者まで、あらゆる感染症の診療・対策を行っている。



平田 早苗

川崎医科大学附属病院感染管理室看護師長。院内における感染症対策において、中心的役割を務める。



藤村 隆

岡山県備中保健所長。感染者発生時の対応などについて、体制を整備。市と協力して感染症対策を進める。



森下 竜一

大阪大学大学院寄附講座教授。総社市出身で、新型コロナウイルスのDNAワクチン開発に取り組んでいる。

スムーズな集団接種に向けて 県内初デモンストレーション

2月23日に行われた新型コロナウイルスワクチン接種に向けたデモンストレーション。急性アレルギー反応が発生した場合に備えて、救急搬送の訓練も実施されました。



今月の表紙

■うららかな春の日。こんな日は花咲く吉備路でほーっとしたい。(O・M)
■暖かい日が増えてきました。とうとう花粉症を発症したのか、くしゃみの回数も年々増えてきています。(Y・Y)
■総社駅の癒やしの生け花、注目していきたいです。(I・S)
■マスク生活がスタートして1年が経過。新型コロナウイルスが日本でも使用され、明るい兆しを感じるこの頃。そろそろマスクからも解放されたいなっ。(O・H)

編集後記